

様々なことにチャレンジした2学期でした

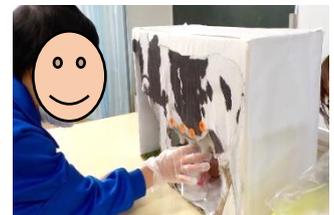
暑かった夏、校外学習や修学旅行、学習発表会とたくさんの行事で充実した秋、そして雪の舞い降りる冬・・・季節の移り変わりを感じながら、85日間の2学期も終了を迎えます。

コロナ禍で以前と同じようにはできない学習もありましたが、地域の皆様、保護者の皆様に御理解と御協力をいただき、寒河江校児童や教職員にとって、実り多い2学期となりました。ありがとうございました。

心を育む給食週間

11月末に「心を育む給食週間」を実施しました。

寒河江校の給食は高松小調理室から提供していただいています。調理の様子を見せていただいたり、実際に以前使っていた調理器具に触れたりして、給食がどのように作られているかを学習しました。



また、栄養士が自作した牛の乳しぼり体験の教材を使って、牛乳について学習しました。



最終日には、調理師のみなさんにお礼の手紙を渡し、自分たちで育てて収穫した大根を贈呈しました。給食の食材として使っていただいた大根の味は、格別だったようです。

給食に関わっている人や食材のことを知ることで、「残さず食べよう」「感謝して食べよう」という意識をもてたようです。「いただきます」や「ごちそうさま」の声も一段と大きくなったようでした。

クリスマス会をしました！

高松小のラーニングセンターをお借りし、生活単元学習の時間にみんなでクリスマス会を行いました。

当日の朝、「読み語りの会」の皆さんがクリスマスの絵本の読み聞かせをしてくださり、子供たちのクリスマス会へのワクワク感もアップ！クリスマス会では、学級でそれぞれ制作したオーナメントをツリーに飾ったり、音楽の時間に学習した「あわてんぼうのサンタクロース」を楽器で演奏したりしました。サンタクロースからプレゼントももらい、クリスマスの雰囲気を感じながら、楽しく活動することができました。



1年の締めくくりと新たな年の始まりを迎える冬休み。季節の行事もありますね。御家族で楽しい時間をお過ごしください。3学期、また元気に登校しましょう。